

令和元年度決算にかかる事務事業に対する提言

所管委員会	事業名	判定理由・提言
総務常任委員会	市有地管理委託事業	<p>市実施／現行通り</p> <p>定期的な草刈りや雑木の伐採、整地等は、美観、防犯、害獣害虫防止など周辺住民の良好な生活環境の維持を考えると当然実施が必要です。また、コストを考えると今まで同様に現行委託が望ましいです。</p> <p>ただし、本来は財政課が所管している市有財産の維持管理だけでなく、市全体の市有財産の維持管理を把握する機関が必要であると考えます。</p> <p>市の財産の必要・不必要の判断をして、地図に表し、チェックしていく必要があります。</p> <p>市有地売却情報の周知を図るべきであり、住宅地の真ん中で売れない土地については、駐車場等、有効活用を検討すべきです。</p>
総務常任委員会	地域公共交通対策事業	<p>市実施／現行通り</p> <p>水戸学区まちづくり協議会のささえあい活動の一環として定着しており、活動自体は住民ニーズに基づくものであり、高齢者の移動手段として重要な役割を担っています。今後、継続するために自治体ができる限りの補助をお願いしたいです。</p> <p>また、他地域でも要望があれば、市全体として地域公共交通に対する施策を考えていく必要があります。</p>
福祉教育常任委員会	図書等整備事業	<p>市実施／現行通り、拡大</p> <p>移動図書館は、高齢化社会が進む中、また、子どもたちにとっても、本を直接触れ合う機会として重要であり、ステーションを増やされた事は、大変評価出来るし、その後の図書館利用につながると考えられます。移動図書館の車の乗換時期がくるので、今後、電気自動車にしていくことや購入費用の積み立て、クラウドファンディングなどの検討を願います。また、図書館、移動図書館にも行きたくても、移動手段や開館時間の関係で来館出来ない方にとって、郵送サービスは有効となりますが、受益者負担の問題等の課題があります。全市民が本に親しむ、触れ合う機会やツールを駆使して、図書館を魅力あるものに、もっと有効活用していただける場、ほっとする場になるようにしていただきたいです。電子書籍の購入費が本事業の対象でない事は、関係機関への問題提起をしていくべきです。図書館運営についてビジョンを一から見直す必要があります。入札要綱を緩和し市内業者が参入しやすい環境にすることや思想誘導とならない選書、また、利用ニーズを調査し、雑誌、週刊誌などの図書購入は見直すことを願います。甲西、石部図書館の購入費用の差の改善と明確な差別化を図っていただきたいです。</p>

令和元年度決算にかかる事務事業に対する提言

所管委員会	事業名	判定理由・提言
福祉教育常任委員会	学童保育所運営事業	<p>市実施／内容・規模見直し</p> <p>学童保育所の運営主体がバラバラで、保育料の差も大きく、指導員の処遇に関しても差があります。保護者が運営に関わり、負担となっていることは、早急に改善し、経理事務など一括して、市が責任を持つような手立て、効率化を進め、浮いた経費を人件費に充てるなど指導員の確保や賃金の改善に努めていただきたいです。保護者から実状などの相談を指導員とは別に聞き取れる方法も必要です。安心安全な施設環境の構築と早急に石部第2学童保育所の安全な場所への移動を願います。</p>
産業経済常任委員会	道路維持補修事業	<p>市実施／現行通り、拡大</p> <p>市民生活に直結している道路維持補修及び舗装修繕工事に関しては、設置以来の経年劣化が発生する事案が増えて来ていると推察され、計画的・予防的に取り組めることが理想ですが、発生する不具合に対しては対処療法にならざるを得なく予防・保全の二面的な対応が必要です。</p> <p>予算では、道路・側溝及び舗装修繕工事関係で5,000万円、交通安全対策費と防犯灯設置で1,000万円となっていますが、毎年要望に対する実施率は8割となっており、マイナス分の約2割は「個人が対応すべきもの」との説明でした。しかし、区や市民からの要望を審査する際に、予算が絶対的な上限となって市民の要望が実施されず、それがマイナス20%を構成する一因となることは避けなければなりません。そして、基本は各区長さんによる要望が中心となっていますが、各区に加入されている世帯が減少しており、全ての市民の声が反映されているとは思えません。市民の声に真摯に耳を傾けて、区長要望だけでなく取組むことが大事だと考えます。</p> <p>交通安全対策は、予算に対しての実績数は、職員の努力・工夫もあり上がっていますが、成果を図る指標は、利用者の感覚と事故数の減少であり、その面からみると予算付けが、まだまだ不足していると思われ「通学路対策」「交差点での見通し対策」等に焦点を当てて、予算付け・事業計画をされることを望みます。不足した時は補正で対応する等、すべての要望をこなすことが望まれます。本事業は市民生活の基本であり決しておろそかにされることなく拡大して進めていくことを強く要望します。</p> <p>また、毎年「道路管理瑕疵による事故」が発生していることも踏まえ、補正予算も視野に入れながら道路維持補修事業の適切な実施が求められます。予算の増額をして事業の拡大を進めるべきと考えます。</p>